

## 令和元年度 指定管理料収支計画書

〔収入の部〕

(単位：円)

大項目	小項目	当初予算額(A)	決算額(B)	A-B	説明
管理収入	指定管理料	67,348,000			
	その他収入	250,000			補填自販機分
<b>収入合計</b>		<b>67,598,000</b>			

〔支出の部〕

(単位：円)

大項目	小項目	当初予算額	決算額	A-B	説明
人件費	人件費	29,538,000			給料、手当、法定福利費、福利厚生費
	<b>(小計)</b>	<b>29,538,000</b>			
管理費	光熱水費	9,672,000			電気、ガス、上水道料金
	修繕費	384,000			5万円未満の修繕費
	工事費	360,000			5万円以上10万円未満の工事費
	委託費	15,546,000			施設メンテナンス、園地管理等
	負担金	674,000			土地改良区排水負担金等3種
	<b>(小計)</b>	<b>26,636,000</b>			
事務費	消耗品費	1,762,000			燃料、事務・園地用消耗品、印刷費、備品代
	役務費	1,617,000			郵送料、電話料、保険料、手数料
	使用料・賃借料	1,468,000			リース料等
	車両費	689,000			
	公租公課	2,937,000			消費税含む
	<b>(小計)</b>	<b>8,473,000</b>			
事業費	報償費	815,000			講師謝礼、賞金等
	旅費	0			出張旅費
	需用費	630,000			消耗品、印刷費
	役務費	623,000			郵送料、保険料
	委託費	0			
	使用料・賃借料	881,000			作品借上料
	公租公課	2,000			
	<b>(小計)</b>	<b>2,951,000</b>			
<b>支出合計</b>		<b>67,598,000</b>			

総括・評価

- ※ 消費税及び地方消費税を含んだ額を記入すること
- ※ 積算内訳を別紙(様式は自由)に示すこと
- ※ 指定管理者の発案により自主事業を行った場合、当該事業に係る費用は計上せず、別途提出すること

## 令和元年度 自主事業収支計画書

(単位：円)

	大項目	予算額	決算額
収入項目	売店収入	11,678,000	
	自動販売機収入	350,000	
	イベント参加費	388,000	
	その他	454,000	
収入合計 (A)		12,870,000	
支出項目	売上原価	6,312,000	
	人件費	4,203,000	
	需用費	815,000	
	役務費	292,500	
	使用料・賃借料	274,000	
	負担金	54,000	
	公租公課	418,000	
	報償費	255,000	
	<u>提案により指定管理業務会計に充てる経費</u> ※1	250,000	
支出合計 (B)		12,873,500	
差引 (C = A - B)		-3,500	
内訳	<u>市へ納付する額</u> ※2		
	指定管理者収益分	-3,500	

※1 提案時に、自主事業収益の内〇〇円を指定管理業務に充当する提案をした場合にこの欄を使用。

※2 協定書において、「収益が当初計画を超えた場合に、超えた額の〇〇%を市へ納付する」旨を定めている場合に、この欄を使用。